

「社会を明るくする運動」記念講演会

第54回

「社会を明るくする運動」は、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。

社会を明るくする運動町田市実施委員会では、運動の一環として、NHKサッカー解説者の早野宏史さん(写真)をお招きし、青少年サッカーをテーマに記念講演会を開催します。

日時 7月9日(金)午後1時30分～3時45分
会場 町田市民ホール



「財団法人町田市文化・国際交流財団」を設立

市では、市民と行政が一体となつて、安心して暮らせる市民生活の充実と、活力ある市民文化都市の建設を進めています。その中で市民の皆さんから、さらに幅広く質の高い文化活動や、国際交流活動の充実を願う声が多く寄せられてきました。

そこで町田市民ホールの管理や文化公演事業を行っていた「町田市文化振興公社」と市民と外国人の方との友好親善事業を行っていた「町田国際協会」を統合し、より発展した活動を図るため、4月1日付けで「財団法人町田市文化・国際交流財団」を設立しました。

財団では、民間の経営感覚を取り入れながら、町田市民ホールを市民の皆さんの文化や芸術の発信

町田市民ホール
住所 森野2-2-36
728-4300

町田国際交流センター
住所 原町田4-9-8市民プラザ1階
722-4260

見直そう今までの暮らし 考えようこれからの暮らし

環境保全課 724-2711

地球温暖化のような地球規模の問題から、廃棄物・リサイクル対策のような身近な問題に至るまで、環境問題を解決していくためには、私たちのライフスタイルや事業活動のあり方を見直し、現在の社会そのものを変革していくことが求められています。

中でも、資源とエネルギーの大量消費に依存しない社会づくりが重要となりますが、そのためには、私たち一人ひとりが身近なところから環境を大切にしようと考え、環境に配慮して行動していくことが、不可欠といえます。

6月は「環境月間」に定められています。是非この機会にこれまでの暮らしを見直し、環境にやさしい、これからの暮らしについて考えてみましょう。

環境重点配慮指針(町田発)エコアクションを配布しています。市では、市民、事業者がそれぞれ

町田市子育て情報誌「のびのび」がきました

健康課主催の3、4か月児健康診査時にお配りしている「のびのび」が町田市民ホームページでもご覧いただけるようになりました。子育てのいろいろな場面で参考にしてください。

2003年度河川・大気質・ダイオキシン類に関する市内大気等調査結果

市では、毎年河川調査及び道路交差点等における大気質調査、ダイオキシン類の市内大気等環境調査を行っています。二〇〇三年度の調査結果がまとまりましたので、お知らせします。

河川調査結果

市内にある3河川(境川、鶴見川、恩田川)の水質調査を、年4回実施しています。

この調査は、工場や家庭からの排水等による河川の汚濁状況を把握し、基礎資料とすることを目的としています。

大気質調査結果

市内の主要幹線道路交差点等における環境大気質調査を年に1回、冬期に実施しています。

この調査は、自動車等の移動発生源による大気汚染状況を把握し、基礎資料とすることを目的としています。

2003年度河川調査結果 2003年度平均値 (表1)

調査地点	pH	BOD(mg/l)
境川環境基準値	6.0~8.5	8以下
風戸橋	7.2	0.5
二国橋	7.7	2.1
稲荷橋	7.6	4.5
坂本橋	7.9	4.1
高橋	8.0	5.3
根岸橋	7.6	3.3
檜橋	7.8	2.4
境橋	7.9	2.2
鶴間橋	7.5	1.9
鶴間一号橋	7.4	1.7
恩田川環境基準値	6.5~8.5	5以下
稲荷坂橋	7.7	2.2
三蔵寺橋	8.0	1.0
都橋	8.7	1.1
鶴見川環境基準値	6.0~8.5	8以下
桜橋	7.7	1.2
猪の堰	7.7	1.5
鶴見橋	7.8	2.3
袋橋	7.8	1.9
下川戸橋	7.6	2.0
岡上橋	8.2	2.0
四ツ木橋	8.0	1.6

●2003年4月、7月、10月、2004年1月実施

2003年度大気質調査結果(表2) ●2003年12月10日~11日の24時間実施

測定項目	二酸化窒素(ppm)		一酸化炭素(ppm)				浮遊粒子状物質(mg/m³)				二酸化いおう(ppm)		ベンゼン(mg/m³)		トリクロロエチレン(mg/m³)		テトラクロロエチレン(mg/m³)		
	1日平均値	合否	1日平均値	合否	8時間値の最高値	合否	1日平均値	合否	1時間値の最高値	合否	1日平均値	1時間値の最高値	合否	1年平均値	合否	1年平均値	合否	1年平均値	合否
大戸交差点	0.028		0.8		0.9		0.015		0.032		-	-	-	0.0031	x	0.00087		0.00024	
小山交差点	0.028		0.6		0.8		0.016		0.049		-	-	-	0.0024		0.0012		0.00038	
根岸交差点	0.038		1		1.6		0.019		0.064		-	-	-	0.0038	x	0.0012		0.00038	
多摩丘陵病院バス停	0.034		0.9		1.3		0.019		0.069		-	-	-	0.003		0.00099		0.00037	
袋橋交差点	0.035		0.9		1.3		0.032		0.12		-	-	-	0.0039	x	0.0012		0.0005	
鶴見川東口交差点	0.041		1.3		2.1		0.035		0.108		-	-	-	0.005	x	0.0016		0.00051	
今井谷戸交差点	0.036		1.3		2.4		0.031		0.101		-	-	-	0.006	x	0.0012		0.00039	
小田急線町田駅前	0.048		1.1		1.6		0.026		0.055		-	-	-	0.0036	x	0.0014		0.00064	
成瀬センター前交差点	0.037		1.4		2.6		0.029		0.067		-	-	-	0.0052	x	0.0015		0.0005	
国道246号大和バイパス	0.049		1.2		2.1		0.028		0.08		0.005	0.008		0.0053	x	0.003		0.00062	
環境基準	0.06以下		10以下		20以下		0.10以下		0.20以下		0.04以下	0.1以下		0.003以下		0.2以下		0.2以下	

備考
pH 水素イオン濃度のことで、中性が7より小さいほど酸性が強く、大きいほど(14まで)アルカリ性が強い。
BOD 生物化学的酸素要求量のこと、水中の有機物が微生物によって一定時間内に分解されるときに必要な酸素量。数値が高いほど汚濁がひどい。

車道等の通常生活していない場所については環境基準が適用されないため、比較参考とします。

2003年度大気環境調査結果(表3)

採取場所/採取日	測定結果			
	6月20~27日	8月22~29日	11月14~21日	04年2月3~10日
鶴間会館	0.061pg-TEQ/m³	0.054pg-TEQ/m³	0.11 pg-TEQ/m³	0.079pg-TEQ/m³
市役所	0.15 pg-TEQ/m³	0.14 pg-TEQ/m³	0.12 pg-TEQ/m³	0.077pg-TEQ/m³
小山センター	0.045pg-TEQ/m³	0.067pg-TEQ/m³	0.078pg-TEQ/m³	0.050pg-TEQ/m³

2003年度土壌環境調査結果(表4)

採取場所/採取日	測定結果
民権の森	8月28日 78pg-TEQ/g